

年 月 日

(宛先) 春日井市長

住 所 **春日井市〇〇町〇一〇一〇**

(申請者) 団体名 **〇〇〇町内会**

役職名・氏名 **会長 〇〇 〇〇**

春日井市多世代交流事業実績報告書

年 月 日付け 第 号で補助金の交付決定を受けた春日井市多世代交流事業を完了したので、春日井市補助金等に関する規則第9条の規定により、次のとおり報告します。

1 事業名称 **〇〇〇町多世代ふれあいまつり**

2 事業の実績及び効果 **事業報告書のとおり**

3 添付書類

- (1) 事業報告書
- (2) 収支決算書
- (3) 補助対象経費が確認できる領収書の写し
- (4) 事業の実施状況を証する写真等
- (5) 前各号に掲げるもののほか、市長が必要と認める書類

事業報告書

事業名称	〇〇〇町多世代ふれあいまつり
事業実施主体	〇〇〇町内会
事業の内容	日時:令和〇年〇月〇日(土) 午前 10 時～午後1時まで 内容:昔の遊びを体験(竹馬・メンコ・コマ回し・お手玉) 昼食(カレー)
総事業費	¥78,500-
事業の効果	・子どもからお年寄りまで多世代が交流することにより、地域のつながりが強まった。 ・子どもの健全育成、高齢者の生きがいがいづくりに寄与することができた。 ・未加入世帯に参加してもらうことにより、町内会加入へのきっかけづくりができた。
未加入世帯の参加状況	参加を呼びかけた未加入世帯数 〇〇 世帯 上記のうち、参加した世帯数 〇〇 世帯
世代別の参加者数	子ども(概ね小学生以下) 〇〇 名(※内未加入者 〇〇 名) 高齢者(概ね65歳以上) 〇〇 名(※内未加入者 〇〇 名) その他 〇〇 名(※内未加入者 〇〇 名)
事業実施後の新規加入世帯数	〇〇 世帯
実施方法	・町内会が主催し、子ども会、老人クラブと連携し、多世代へ参加を呼びかけた。未加入世帯へは、案内チラシのポスティングや、地域の掲示板にチラシを貼るなどして、参加を呼びかけた。 ・当日、受付で参加者を1チーム(5、6人)ごとに年代が偏らないように振り分け、チーム対抗でそれぞれの遊びの点数をつけ競った。 ・地域の老人会が教え手の中心となり、子どもや子どもの保護者が昔ながらの竹馬、メンコ、お手玉などを通して、楽しく学びながら交流することができた。 ・子ども会役員と町内会役員で協力して作った昼食(カレー)を参加者や役員で食べ、和やかな雰囲気で見送ることができた。

※印の項目は、把握できる範囲で記入してください。

収 支 決 算 書

1 収 入

項 目	金 額 (円)	備 考
市補助金	50,000	
区・町内会等負担金	28,500	
合 計	78,500	

2 支 出

項 目	金 額 (円)	備 考
報償費		
需用費	44,200	チラシ印刷代、消耗品、カレー材料費
役務費		
使用料及び賃借料	18,000	竹馬レンタル代
景品代（2割補助対象）	10,600	景品、参加賞
食糧費（補助対象外）	5,700	飲料(ペットボトル)
合 計	78,500	

必ず購入品目がわかる領収書の写しを添付してください